

登録コード	F3A61340	開講年度	2026				
授業科目	卒業研究Ⅱ				担当教員	KIM KYOUNG HOU 他	
英文授業名	Graduation Study II				副担当	児山 祥平・ZHU CHUNHONG	
単位数	5	講義期間	後期(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生
講義室				授業形態	実験	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	2 2 Fカリ						
	【2022年度以前カリキュラム対象】繊維関連製品の生産方法、品質管理、設計、計測・評価に関する知識と能力				⇔	繊維関連製品の生産方法、品質管理、設計、計測・評価に関する知識と能力	
	2 6 Fカリ・先進感性・先進織コース, 2 5 Fカリ・先進感性・先進織コース, 2 4 Fカリ・先進感性・先進織コース, 2 3 Fカリ・先進感性・先進織コース						
	【2023年度以降カリキュラム対象】繊維関連製品群の設計と計測・評価のプロセスを理解する能力				⇔	繊維関連製品群の設計と計測・評価のプロセスを理解する能力	
(2)授業で学べる「テーマ」	キャリア						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	4年次進級後に配属された研究室で、卒業研究を一年間行う。卒業研究のカリキュラムは「卒業研究Ⅰ」と「卒業研究Ⅱ」に分かれており、4月進級者は「卒業研究Ⅰ」、10月進級者は「卒業研究Ⅱ」より履修を開始し、両方の単位を取得することによって卒業研究を修了することができる。						
(5)授業計画	各研究室の指示による。						
(6)成績評価の方法	学習保証時間（コンタクトアワー）を満たしていることを前提として、学期末に学科の卒業研究発表会で研究についてプレゼンテーションを行ったのち、プレゼンテーション，研究成果，日頃の研究への取り組み姿勢（出席日数も含む）を加味して成績を評価する。						
(7)成績評価の基準	卒業研究への取り組み姿勢などを総合的に判断し，指導教員が100点満点換算で評価する。 秀：90点以上で、授業の達成目標の水準から見て卓越している 優：80-89点で、授業の達成目標の水準よりかなり上にある 良：70-79点で、授業の達成目標の水準よりやや上にある 可：60-69点で、授業の達成目標の水準にある 不可（D）：50-59点で、授業の達成目標の水準よりやや下にある 不可（F）：49点以下で、授業の達成目標の水準にない						
(8)事前事後学習の内容	各研究室の指示による						
(9)履修上の注意	・学習保証時間（コンタクトアワー）を満たしていることを前提とする。 ・研究計画については，指導教員とよく相談すること。						
(10)質問,相談への対応	指導教員とよく相談すること。						
(11)学生へのメッセージ							
(12)その他							
【教科書】	各研究室の指示による						
【参考書】	各研究室の指示による						